

(株) ロジコムホールディングスに対し、 「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」に基づ く融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、株式会社ロジコムホールディングス（本社：広島県広島市、代表取締役社長：大上正人、以下「当社」という。）及びその中核子会社たる株式会社ロジコム（以下「ロジコム」という。）に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）に基づき評価を実施し、かかる格付に基づき当社に融資を実施しました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、「情熱物流」をスローガンに、納品代行、国際物流、製造、情報システム開発などといった幅広いサービスを通じて、国内外の自動車関連産業のサプライチェーンの最適化をサポートする物流事業者です。

今回の格付では、当社及びロジコムの取り組みについて、以下の点を高く評価しました。

- (1) 創立 60 周年を迎えるにあたり策定した「健康経営方針」のもと、新入社員のメンタルフォローを目的とした個別面談を実施しているほか、育児・介護による一時退職者に対する再雇用制度を導入するなど、意識調査を通じて各職場における施策の浸透度を確認しながら、総務部を中心に働きやすい環境づくりやメンタルヘルス対策に取り組んでいる点
- (2) 所長会議において全社の労働時間の状況や労働時間削減に向けた好事例等を共有し、必要に応じて各事業部門長が改善策を立案する仕組みを構築しているほか、物流事業者との間でホワイト物流の実現に向けた協議を継続的に実施し輸送効率の最適化を模索するなど、社内外において長時間労働の削減を企図した取り組みを実践している点

その結果、当社及びロジコムは「従業員の健康配慮への取り組みが十分」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。